

各種共催・協力

日本のODA改革

実施日時：7月12日（月）13：15～14：45

内 容：経済開発論 講演会

テ ー マ：「日本のODA改革」

講 師：兒玉 和夫さん（外務省経済協力局アジア大洋州局審議官）

目 的：ODAに関する政府の政策説明

主 催：龍谷大学 経済学部

共 催：龍谷大学ボランティア・NPO活動センター

西アフリカの村おこし

実施日時：7月15日（木）13：15～14：45

内 容：アフリカ農村でのNGO活動について

講 師：村上 一枝さん（カラー西アフリカ農村自立協会代表）

目 的：西アフリカでの村おこしについて考える

主 催：龍谷大学 経済学部

共 催：龍谷大学ボランティア・NPO活動センター

まちづくり概論～全国の取り組み例から

日 時：7月31日 12：00～17：00

内 容：「まちづくり概論～全国の取り組み例から」

90分程度講義（質疑15分程度）

公開・休憩を挟んで岡崎講師と未来塾生の討論（約60分）

講 師：岡崎 昌之氏（「おうみ未来塾」の運営委員 法政大学現代福祉学部教授）

主 催：淡海ネットワーク「おうみ未来塾」

共 催：龍谷大学ボランティア・NPO活動センター

場 所：龍谷大学瀬田学舎3号館101号室

救え！一乗谷遺跡！遺跡救出プログラム

実施日時：8月3日（火）

内 容：北陸災害で被害を受けた一乗谷朝倉氏遺跡の復元を支援する

テ ー マ：「救え！一乗谷遺跡！遺跡救出プログラム」

場 所：福井県 福井市郊外 一乗谷朝倉氏遺跡

目 的：福井県において初等科社会教育に教材としてよく使われる一乗谷朝倉氏遺跡を、京都ならではの連合隊で現地学芸員の指示の元復元支援を行う。

実施主体：きょうとNPOセンター・ユース21京都（ボーイスカウト京都連盟・赤十字レスキューチェーン京都・（社）京都青年会議所・京都YMCA・京都槽洞宗青年会・

京都都市青年団等16の青年団で構成)・龍谷大学ボランティア・NPO活動センター

協力団体：京都府社会福祉協議会・京都市社会福祉協議会

地域と大学との災害時における連携について

実施日時：10月1日(土) 18:00~21:00

会場：ひとまち交流館京都

内容：CPX(災害指揮所訓練)のトレーニングを行う

ファシリテーター：

小村 隆史さん(元防衛庁防衛研究所主任研究官、国際政治学者、富士常葉大学環境防災学部講師)

目的：先般実施した『災害による文化財復元支援』で結成されたネットワークを生かして(仮称)きょうと災害ボランティアネットワークの設立を目指す。

参加団体(予)：

ユース21京都(ボーイスカウト京都連盟・赤十字レスキューチェーン京都・(社)京都青年会議所・京都YMCA・京都曹洞宗青年会・京都市青年団等16の青年団で構成)、社会福祉法人京都市社会福祉協議会、京都市市民活動総合センター、社会福祉法人京都府社会福祉協議会、(特活)きょうとNPOセンター、龍谷大学ボランティア・NPO活動センター

スーダン ダルフールの難民の現状

講演テーマ：「スーダン ダルフールの難民の現状」

日時：2004年12月13日(月) 10:45a.m.~12:15p.m.

会場：龍谷大学深草学舎1号館111教室

講師氏名：大野 充さん(国境なき医師団)

共催：龍谷大学経済学部、龍谷大学ボランティア・NPO活動センター

「子ども兵士~ウガンダからの報告~」

実施日時：12月20日(土) 10:45~12:45

会場：龍谷大学深草キャンパス

内容：LRA(紙の抵抗軍)の攻撃が続く、ウガンダ北部・グル。そこで何が起きているのか？ 子ども兵士へのインタビューや現地での取材をもとにフリージャーナリスト・下村靖樹氏の語るウガンダ、そして子ども兵の衝撃の真実。

講師：下村 靖樹さん(フリージャーナリスト)

主催：JIT

共催：テラ・ルネサンス、龍谷大学ボランティア・NPO活動センター

ボランティア・コーディネーター研修

内容：ボランティア・コーディネーター研修(全3回)

主 催：京都府

企画協力：龍谷ボランティア・NPO活動センター・佛教大学学生部学生課ボランティア室・
立命館大学ボランティアセンター

後 援：(財)大学コンソーシアム京都・(独)日本学生支援機構京都支部・(特活)きょう
とNPOセンター・(特活)きょうと学生ボランティアセンター・(福)京都府社会
福祉協議会・(社)京都府青少年育成協会・京都府教育委員会

スリランカの津波被災の特徴と緊急支援の課題

趣 旨：

昨年末の12月26日にスマトラ島沖で発生したマグニチュード9.0の大地震とそれにより発生した津波は、インド洋の広い範囲に想像を絶する被害をもたらしました。死者の数だけでも20万人を超え、行方不明者、負傷者、家屋などの生活手段を失った被災者は合わせて数百万人に及ぶと危惧されております。

スリランカにおいても今回の津波により約4万人が死亡し、100万人近くが家を失いました。当研究所の中村尚司所長は、この渦中にスリランカ滞在中で、直後の被災地で救援活動に参加しました。

今回の月例研究会では中村所長が現地の被害状況を報告します。それとともに、コロombo大学のW.D.ラクシュマン・教授（2004年10月より佐賀大学客員教授として赴任）に緊急支援の課題について講演していただきます。

日 時：2005年1月26日（水）午後3時～6時

場 所：龍谷大学深草学舎 紫英館5階会議室

報告者とテーマ：

中村尚司さん(社会科学研究所長・経済学部教授)「スリランカの津波被災の特徴」

W.D.ラクシュマンさん(コロombo大学教授)「緊急支援の課題」

主 催：龍谷大学社会科学研究所

協 力：龍谷大学ボランティア・NPO活動センター

みやこ子ども土曜塾

実施日時：2月5日・19日・3月5日・12日・19日（土）10～12時

会 場：深草学舎21号館403教室

事 業 名：「みやこ子ども土曜塾」

内 容：1部 習字教室 2部 龍谷大学のサークルによるレクリエーション

対 象：京都市内の小学校3年生～6年生（保護者同伴）

定 員：40名

参加費：無料

主 催：京都市教育委員会生涯学習部家庭地域教育支援課

共 催：京都珠算振興会・全国珠算教育連盟京都府支部・京都書道連盟・書写書道実技
研修会京都府委員会・京都府かるた協会・(財)文字文化研究所・伏見郵便局・
龍谷大学・山科区役所・本願寺西山別院・寺子屋スロー数学